

平和祈念展示資料館運営移管のお知らせ

独立行政法人平和祈念事業特別基金は、今次の大戦における尊い戦争犠牲を銘記し、同時に永遠の平和を祈念するため、いわゆる恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の方々等のご労苦について国民の理解を深め、これらの関係者に対し、慰藉の念を示す事業を行うことを目的として設立されました。

その事業の一環として、平成12年に「平和祈念展示資料館－戦争体験の労苦を語り継ぐ広場－」を開設し運営してまいりました。開設以来、平成22年9月末までに44万人を超える皆様に御来館いただきました。これまで多大なるご支援を賜りました関係者、関係団体の方々、またご来館いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。

10月より、平和祈念展示資料館の運営は、国（総務省）に移管されることになっておりますので、引き続きご支援を賜りますとともに、是非ご来館いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、今後、平和祈念事業特別基金は、「戦後強制抑留者に係る問題に関する特別措置法」に基づく特別給付金の支給業務に専任していくことになっております。ご報告させていただきます。

平成22年9月24日

独立行政法人
平和祈念事業特別基金
理事長 福井 健一